

UTP-グルコース-1-リン酸ウリジリル転移酵素

Cat. No. EXWM-3303

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 UTP—グルコース-1-リン酸ウリジリル転移酵素は、酵母、植物、哺乳類に見られる酵素であり、炭水化物代謝において重要な役割を果たしています。植物においては、糖代謝と生産が農業の観点から成長を理解するために重要であると見なされているため、かなりの研究が行われています。最近では、人間のUDP-グルコースピロリン酸化酵素が研究され、結晶化され、以前に研究された他の生物とは異なるタイプの調節が明らかになりました。その重要性は、UDP-グルコースの多くの用途、例えばガラクトースの利用、グリコーゲン合成、糖タンパク質合成、グリコ脂質合成に由来しています。

別名 UDPグルコースピロリン酸化酵素; グルコース-1-リン酸ウリジリルトランスフェラーゼ; UDPGリン酸化酵素; UDPGピロリン酸化酵素; ウリジン5'-二リン酸グルコースピロリン酸化酵素; ウリジン二リン酸グルコースピロリン酸化酵素; ウリジン二リン酸-D-グルコースピロリン酸化酵素; ウリジン-二リン酸グルコースピロリン酸化酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.7.9

CAS登録番号 9026-22-6

反応 $\text{UTP} + \alpha\text{-D-グルコース 1-リン酸} = \text{二リン酸} + \text{UDP-グルコース}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。